

神奈川県肉豚共進会開催される

(一社)神奈川県養豚協会(会員数:71農場)が主催する平成29年度神奈川県肉豚共進会が横浜市中央卸売市場食肉市場で開催され、5月10日(水)に生体の部審査、5月12日(金)に枝肉の部審査が行われました。関東近県でのPED(豚流行性下痢)が終息していないこともあり、衛生対策に十分気を配り開催されました。共進会には去勢・雌を1組として100組・200頭が出品されました。審査は生体と枝肉を別々に行い、各組の総合成績で順位を決めました。各農場から選りすぐりの優秀な肉豚が出品され、レベルの高い共進会となりました。

今回の名誉賞となった農場は、昨年度からの連覇であり、日頃から取引をしている食肉市場での評価も高く、飼養管理技術の高さや種豚選抜の的確さ等、日頃の研さんの成果がうかがえました。

当日のセリで上位に入賞した枝肉が2,500円/kgを超える高値(当日の横浜市場上物加重平均626円/kg)で競り落とされると、セリ場は歓声につつまれました。

また、生産者や関係機関等一同が参加し、同日上場された枝肉の状況や、市場の買参人に好まれる枝肉の概要等に関して、活発な意見交換が行われました。



(左) 生体の部審査風景

(右) 枝肉の部、去勢の名誉賞1席の枝肉(格付けは極上でした)

備考

畜産技術センターは、所長が審査長を、普及指導課と企画研究課で審査員を務め、共進会の運営に協力するとともに、出品された豚の体型や枝肉の形状の評価をふまえ、各農場の生産物の品質向上に努めていきます。